

誰もが働きやすい職場づくりをめざして

超短時間雇用

— 障害者雇用の新たな提案 —

皆さん『超短時間雇用』をご存じでしょうか？

障害にある方については「20時間/週の勤務」が原則となっていますが、『超短時間雇用』は1日15分からでも働ける障害者の新たな働き方です。

このセミナーでは、こうした働き方を実現するための企業開拓や運用体制の構築、現行の制度に囚われない雇用事例、自治体と連携した地域づくりなど実践的な内容についてご講演頂きます。

日時

9.16(土)

10:00~12:00

会場

沖縄県総合福祉センター

東棟 4階(403教室)

定員に達し次第受付終了

参加無料



講師紹介

東京大学・先端科学技術研究センター教授

教授 近藤 武夫

博士(心理学)。専門は特別支援教育(支援技術)。多様な障害のある人々を対象に、教育や雇用場面での支援に役立つテクノロジー活用や合理的配慮、修学・雇用制度の在り方に関する研究を行っており、著書も多く出版。



東京大学・先端科学技術研究センター

特任助教 松清 あゆみ

理学療法士。信州大学大学院医学系研究科保健学専攻博士前期課程修了、2016年同大学院博士後期課程修了。博士(保健学)。



【WEBフォームまたはお電話にてお申込みください】

お申込み
お問合せ

098-996-2805

【主催】南部地区障害者就業・生活支援センター ブリッジ

後援：沖縄県中小企業家同友会、株式会社琉球新報社、株式会社沖縄タイムス社

WEBフォームは
こちらのQRから

